

ポスター発表

P-1A / 松村 健太郎 (東京大)

コクヌストモドキの死んだふり行動における個体内変動に関する研究

P-2A / 瀬口 瑛子 (農工大)

ウコッケイにおける父親の存在が母子間相互作用とヒナ発達に及ぼす影響

P-3B / 瀬古 祐吾 (国立環境研究所)

ニホンミツバチ巣防衛行動の複雑性を捉える一軌跡の特徴量をを用いた門番の自動判別一

P-4B / 堀井 和広 (岐阜大)

鳴くトカゲの「ささめく耳」を調べる：音刺激によるナノ振動の in vivo 計測

P-5A / 山川 真徳 (九州大)

RFID 長期トラッキングで解き明かす真社会性ハダカデバネズミの社会構造

P-6A / 志村 (野崎) のこ (農工大)

ニワトリにおける正常行動発現の神経メカニズム探索

P-7B / 越智 翔平 (東北大)

多頭飼育環境における社会行動解析のためのRFID-ビジョン統合型個体追跡フレームワーク

P-8B / 小竹 藍瑠 (農工大)

ニワトリ胚への母鶏由来 Food call 提示が孵化後の行動発達に及ぼす効果

P-9A / 立垣 佑夏 (農工大)

母子間コミュニケーションの再現によるニワトリ雛の行動発達の検討

P-10A / 松井 大 (大阪大)

中強度光への長時間曝露が無腸類 *Praesagittifera naikaiensis* の走光性を変化させる

P-11B / 増山 晃大 (愛知教育大)

抑うつを行動システムとして捉える：心理学実験に向けた操作の定義の試み

P-12B / 加瀬谷 果穂 (農工大)

ニワトリ雛における個体間音声コミュニケーションの機能的理解と再現

P-13A / 佐賀 達矢 (神戸大)

システム行動学的視点による都市スズメバチの採餌・営巣行動の再解釈

P-14A / 中村 亮太郎 (沖縄科学技術大学院大学)

ネマトステラにおける行動定量化と摂食行動解析への展開

P-15B / 久本 峻平 (日本工業大学)

機械学習を用いたアリ協調運搬行動の比較解析

P-16B / 藍原 朋弘 (早大)

DeepLabCut を用いたコオロギの成虫期間における加齢依存的な行動変容の解析

P-17A / 中垣 俊之 (北海道大)

環境の複雑度に応じた原生生物フィザルムの行動

P-18A / 東 昌志 (東北大)

神経発達症モデルマウスの集団行動プロファイリングに向けた RFID 時系列データ解析手法の開発

P-19B / 小西 晴人 (関西学院大)

オオズアリ *pheidole nodus* における対峙相手依存的なカースト動員と防衛行動

P-20B / 坂本 悠奈 (早大)

コオロギにおける同種他個体からの捕食に対するフェニルアセトニトリルを介した化学的防御

P-21A / 中村 友海 (東京科学大)

マウス乳児における吸啜行動と超音波発声の解析

P-22A / 木村 響 ((株)野生動物保護管理事務所)

センサーカメラ画像を用いた種判別 AI の開発と鳥獣対策システムへの実装

P-23B / 後藤 直樹 (名古屋大)

Sept7 ヘテロ欠損マウスの社会的相互作用の異常

P-24B / 栗岡 佑 (大阪大)

亜社会性昆虫チビクワガタにおける概日リズム解析系の構築

P-25A / 吉光 俊輔 (九州大)

カマキリにおける捕獲後の行動：餌持ち替え行動の特徴および生起条件の探索

P-26A / 南原 怜奈 (名古屋大)

メラノコルチン受容体 MC4R 欠損マウスの記憶障害発症機構の探索と介入の試み

P-27B / 泉水 彩花 (水研機構技術研)

アミノ酸の脳内投与がブリの摂餌量と摂餌行動に及ぼす影響

P-28B / 堤 真人 (筑波大・名古屋大)

Mind the gap: エネルギーランドスケープを用いた抑うつ症状動態における集団 - 個人の差異の定量化

P-29A / 佐々木 悠真 (名古屋大)

花蜜の代謝物がハエの行動を操る？ | アンビエント質量分析 × 行動トラッキング

P-30A / 石原 凌 (信州大)

ヤマトシリアゲ *Mavropanorpa japonica* の地理的個体群における交尾戦略の選択の変異：段階に依存した意思決定

P-31B / 博多屋 汐美 (琉球大)

「寛容なタコ」：ソデフリダコの社会性研究のこれまでとこれから

P-32B / 奥山 登啓 (千葉大)

迷路で探る一群れ行動における異質性の効果とは？

P-33A / 生形 綾音 (北海道大)

三次元空間における螺旋遊泳のナビゲーション戦略：ホヤ精子の走化性行動を例に

P-34A / 井田 晋 (関学大)

多巣性アリ種における巢内のワーカー構成と機能

P-35B / 大久保 愛子 (東京都立大)

餌の特徴がクロヤマアリの非調整型協調運搬に与える影響

P-36B / 佐藤 彌弥 (東京都立大学)

生態的条件は移動ルールに反映されるか？：防衛戦略の異なるシロアリの比較解析

P-37A / 野田 真舟 (千葉大)

ゼブラフィッシュは学習により将来の報酬や罰に合わせて柔軟に行動を調整できるのか

P-38A / 岩本 純 (農工大)

成長過程を含む鳥骨鶏家族を対象とした長期間の位置情報抽出および社会行動検出

P-39B / 狩野 政宗 (はこだて未来大)

カラスの群れ誘導に向けて：数理モデルを用いた個体行動と群れの挙動の検討

P-40B / 水野 琴音 (愛知教育大学)

公共の場における規範逸脱行動への反応メカニズムの検討

P-41A / 山崎 遥 (筑波大)

花のかたちを利用した小さな昆虫の新たな蜜源探索戦略

P-42A / 外谷 弦太 (東京科学大)

運動と発声に基づく行動分類アプリケーション

P-43B / 一色 聖也 (千葉大)

鳥類における警戒声の種類収束

P-44B / 鈴木 涼月 (名古屋市立大)

線虫 *C. elegans* における持続応答の終結を制御する神経回路機構

The Society for Systems Ethlogy

第2回

システム行動学研究会

大会案内パンフレット



1日目

2026年7月11日

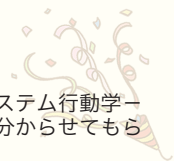
13:00

開会挨拶

13:10

招待講演：竹村 裕

工学的アプローチからのシステム行動学—
マウスの気持ち、ちょっと分からせてもら
おみやあー



休憩 14:10-14:20

14:20

若手特別講演 (20分×5人)

休憩 16:00-16:20

16:20

公募シンポジウム

社会行動を測り、操り、理解する：遺伝子
から集団まで

写真撮影 18:20-18:30

18:30

ウェルカムミキサー



20:00

終了

2日目

2026年7月12日

09:00

開場・受付

09:30

若手特別講演 (20分×3人)

休憩 10:30-10:40

10:40

招待講演：深田 陽久

魚類生理に基づく養殖技術の開発までの
道のりとこれから

11:40

昼休憩



13:00

ポスター発表 第1ターム

13:45

ポスター発表 第2ターム

休憩 14:30-14:50

2日目 (続き)

2026年7月12日

14:50

招待講演：前野 ウルド 浩太郎

行動が駆動する集団生活の最適化：
サバクトビバッタの発育・繁殖戦略

休憩 15:50-16:10

16:10

大会シンポジウム

「なぜたどりつけるの？を科学する」生物
ナビゲーシンの魅力と最前線

18:30

懇親会



20:30

終了

3日目

2026年7月13日

09:00

開場・受付

09:30

ポスター発表 第1ターム

10:30

ポスター発表 第2ターム

11:30

昼休憩

13:00

招待講演：郡司 ペギオ 幸夫

群れに潜む自由

休憩 14:00-14:10

14:10

若手特別講演 (20分×3人)

休憩 15:10-15:20

15:20

招待講演：上川内 あづさ

なぜ蚊は音で相手を見つけられるのか
— 配偶行動を支える聴覚メカニズム

休憩 16:20-16:30

16:30

活動報告・閉会の挨拶

17:00

閉会



簡易スケジュール

1日目

13:00

開会挨拶

13:10

招待講演 1

14:20

若手特別講演

16:20

公募シンポ

18:30

ミキサー

2日目

09:30

若手特別講演

10:40

招待講演 2

11:40

昼休憩

13:00

ポスター発表

14:50

招待講演 3

16:10

大会シンポ

18:30

懇親会

3日目

09:30

ポスター発表

11:30

昼休憩

13:00

招待講演 4

14:10

若手特別講演

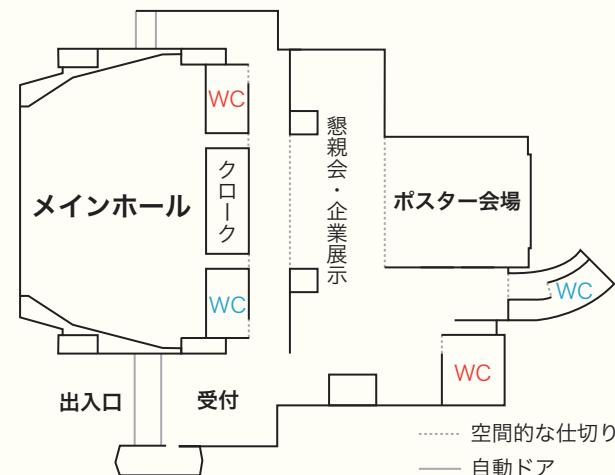
15:20

招待講演 5

18:30

報告・閉会挨拶

会場マップ



協賛等

株式会社 知能情報システム

株式会社 田中三太郎商店

主催：システム行動学研究会

共催：名古屋大学 大学院理学研究科

名古屋大学卓越大学院プログラム トランスフォーマティブ化学生命融合研究大学院プログラム (GTR)

スポンサー：前野ウルド浩太郎 様 協賛：知能情報システム 様、田中三太郎商店 様、キュービック・アイ 様